

IV. アンケート調査票

平成 26 年 10 月

人事労務ご担当者様

厚生労働省「出産・育児等を機に離職した女性の再就職等に係る調査研究事業」 出産・育児等を機に離職した女性の再就職等に関するアンケートについて

■事業目的について

厚生労働省 雇用均等・児童家庭局
職業家庭両立課

厚生労働省では、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社に委託し、「出産・育児等を機に離職した女性の再就職等に係る調査研究事業」を実施しています。本事業では、育児等を理由に離職した女性を雇い入れ、戦力として活用する先進企業等における雇用管理の具体的事例を収集、分析する調査研究を行います。この結果に基づき、再就職後、女性が育児と仕事を両立しつつ、企業においてキャリアを再構築できる雇用管理のノウハウを抽出し、参考となる事例集等を作成します。本事業は、これらを事業主に対し広く提供することで、女性が円滑に再就職し、能力を発揮できる職場環境を整備することを目的としております。ご送付しました本アンケートは、本事業の一環として実施するものです。

■アンケートご協力をお願い

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

現在、弊社（三菱UFJリサーチ&コンサルティング）では、厚生労働省より委託を受け「出産・育児等を機に離職した女性の再就職等に係る調査研究事業」を実施しており、その一環として「出産・育児等を機に離職した女性の再就職等に関するアンケート」を実施することとなりました。

このアンケートは、企業における出産・育児等を機に離職した女性の再雇用、中途採用の状況、育児をしながら働く従業員に対する両立支援や雇用管理の取組、キャリア形成支援の取組などに関する情報を収集し、参考となる事例集等を作成することを目的としております。

誠に恐縮ではございますが、アンケートにご回答のうえ、

平成 26 年 11 月 10 日(月)までに、

同封の返信用封筒にてご返送賜りますようお願い申し上げます。

尚、アンケートの結果は統計的に処理されますので、企業名など貴社のプライバシーに関わる情報が公表されることはございません。

ご多忙中とは存じますが、調査の趣旨をご理解頂き、回答にご協力賜りたくよろしくようお願い申し上げます。

◆利用目的

ご回答頂いた内容は、調査研究の基礎資料としてのみ利用致します。又、全て統計的に処理されますので、個々の調査票のご回答や結果が、調査実施者以外に知られることはありません。

◆発送先情報(団体名・住所)の収集方法

信頼できる大手企業のデータベースより収集致しました。

◆回答方法等について

- ・このアンケートは**平成 26 年 10 月 1 日**現在の状況でお答えください。
- ・お答えは、あてはまる番号を○印でかこんでください。「○は1つ」「○はいくつでも」など回答数が指定されています。あてはまる項目にその数だけ○印をおつけください。
また、質問によっては、回答を具体的にご記入いただくものもあります。
- ・数字をご記入いただく間について、該当する人等がない場合は「0」とご記入ください。

◆用語について

- ・「フルタイムの非正社員」：正社員と1日の所定労働時間と1週の所定労働日数がほぼ同じ契約社員やパートタイマー。
- ・「短時間の非正社員」：正社員より1日の所定労働時間が短いか、1週の所定労働日数が少ない労働者。

◆問い合わせ先

お問い合わせにつきましては、下記までご連絡をお願い致します。

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

経済・社会政策部 鈴木陽子、尾島有美、井下晶雄

〒105-8501 東京都港区虎ノ門 5-11-2 オランダヒルズ森タワー

TEL : 03-6733-3791 e-mail : josei@murc.jp

※電話問い合わせ時間は、月～金の 10:00～12:00、13:00～17:00 です。

1. 貴社の概要についておうかがいします

問 1. 本社が所在する都道府県、市区町村名をご記入ください。

_____都・道・府・県	_____市・区・町・村
--------------	--------------

問 2. 業種についておうかがいします。(○は1つ)

1. 建設業 2. 製造業 3. 電気・ガス・熱供給・水道業 4. 情報通信業 5. 運輸業、郵便業 6. 卸売業、小売業 7. 金融業、保険業	8. 不動産業 9. 飲食業、宿泊業 10. 医療・福祉 11. 教育、学習支援業 12. その他サービス業 13. その他 ()
--	---

問 3. 従業員数についておうかがいします。正社員、非正社員別に、平成 26 年 10 月 1 日時点についてお答えください。(国内支社・支店を含めた単体の従業員数)

(①②それぞれ、○は1つ)

	1. 0人 (いない)	2. 100人 以下	3. 101～ 200人	4. 201～ 300人	5. 301～ 500人	6. 501～ 1,000人	7. 1,001人 以上
①正社員	1	2	3	4	5	6	7
②非正社員	1	2	3	4	5	6	7

問 4. 従業員の状況についておうかがいします。正社員、非正社員別に、平成 26 年 10 月 1 日時点についてお答えください。

(1) 従業員数に占める女性の割合 (①②それぞれ、○は1つ)

	1. 0%	2. 0%超～ 10%未満	3. 10%～ 30%未満	4. 30%～ 50%未満	5. 50%～ 70%未満	6. 70%～ 90%未満	7. 90%以上
①正社員	1	2	3	4	5	6	7
②非正社員	1	2	3	4	5	6	7

(2) 正社員の年齢構成の特徴 (①②それぞれ、近いもの1つに○)

	1. 20～30歳代の 割合が高い	2. 40歳代の 割合が高い	3. 50歳代の 割合が高い	4. 各年齢層 同程度である	5. その他
①男性	1	2	3	4	5
②女性	1	2	3	4	5

(3) 管理職 (課長職相当以上) に占める女性の割合 (○は1つ)

1. 0% (いない) 2. 5%未満 3. 5%以上 10%未満	4. 10%以上 30%未満 5. 30%以上 50%未満 6. 50%以上
---	--

問5. 現在、従業員数を確保できていますか。(①②③それぞれ、○は1つ)

	1. 十分に 確保できて いる	2. ある程度 確保できて いる	3. あまり 確保できて いない	4. まったく 確保できて いない	5. どちらも 言えない	6. いない (必要ない)
①正社員	1	2	3	4	5	6
②フルタイムの非正社員	1	2	3	4	5	6
③短時間の非正社員	1	2	3	4	5	6

II. 貴社の採用方針、中途採用の状況についておうかがいします

問6. 貴社の正社員に関する採用方針は下記のいずれに近いですか。(○は1つ)

1. 以前より新卒採用を主とした採用で変化はない
2. 以前は新卒採用を主としていたが、近年、新卒と中途採用を同程度重視する採用に変えた
3. 以前は新卒採用を主としていたが、近年、中途採用を主とする採用に変えた
4. 以前から新卒と中途採用を同程度重視した採用で変化はない
5. 以前は新卒と中途採用を同程度重視していたが、近年、新卒採用を主とする採用に変えた
6. 以前は新卒と中途採用を同程度重視していたが、近年、中途採用を主とする採用に変えた
7. 以前から中途採用を主とした採用で変化はない
8. その他 ()

問7. 過去3年間に、貴社において、人材が不足した業務はありましたか。正社員、非正社員それぞれについてお答えください。(○はいくつでも)

(1) 正社員で人材が不足している業務

1. 人事・総務	11. 情報システム
2. 経理	12. サービス (調理、接客等)
3. 企画・広報	13. 福祉・医療の専門業務 (介護職、保育士、看護職等)
4. 営業事務	14. 運輸
5. その他一般事務	15. 保安
6. 営業	16. その他 ()
7. 窓口業務	17. 不足している業務はなかった
8. 販売	18. わからない
9. 研究開発	
10. 生産工程・労務作業	

(2) フルタイムの非正社員で人材が不足している業務

1. 人事・総務	11. 情報システム
2. 経理	12. サービス (調理、接客等)
3. 企画・広報	13. 福祉・医療の専門業務 (介護職、保育士、看護職等)
4. 営業事務	14. 運輸
5. その他一般事務	15. 保安
6. 営業	16. その他 ()
7. 窓口業務	17. 不足している業務はなかった
8. 販売	18. わからない
9. 研究開発	
10. 生産工程・労務作業	

(3) 短時間の非正社員で人材が不足している業務

1. 人事・総務	11. 情報システム
2. 経理	12. サービス（調理、接客等）
3. 企画・広報	13. 福祉・医療の専門業務（介護職、保育士、看護職等）
4. 営業事務	14. 運輸
5. その他一般事務	15. 保安
6. 営業	16. その他（ ）
7. 窓口業務	17. 不足している業務はなかった
8. 販売	18. わからない
9. 研究開発	
10. 生産工程・労務作業	

問 8. 過去 3 年の間に「正社員」の中途採用の募集を行いましたか。（○は 1 つ）

※ 1 回でも行っていれば「1. 募集を行った」を選択してください。

1. 募集を行った →問 8-1 へ 2. 募集は行っていない →問 9 へ 3. わからない →問 9 へ

→ 問 8 で「1. 募集を行った」を選択した方におうかがいします。

問 8-1. 募集人数に対して、応募は十分にありましたか。（○はいくつでも）

1. 十分な応募があった	3. 応募不足だった
2. やや応募は少なかった	4. わからない

問 8-2. 小学生以下の子どもがいる女性の応募はありましたか。（○はいくつでも）

1. 応募があり、採用した実績がある →問 8-2-1 へ	3. 応募はなかった	} 問 9 へ
2. 応募はあったが、採用にいたらなかったことがある →問 9 へ	4. わからない	

→ 問 8-2 で「1. 応募があり、採用した実績がある」を選択した方におうかがいします。

問 8-2-1. どのような業務で採用しましたか。（○はいくつでも）

1. 人事・総務	7. 窓口業務	13. 福祉・医療の専門業務（介護職、保育士、看護職等）
2. 経理	8. 販売	14. 運輸
3. 企画・広報	9. 研究開発	15. 保安
4. 営業事務	10. 生産工程・労務作業	16. その他（ ）
5. その他一般事務	11. 情報システム	
6. 営業	12. サービス（調理、接客等）	

問 9. 過去 3 年の間に、「フルタイムの非正社員」について、採用の募集を行いましたか。（○は 1 つ）

※ 1 回でも行っていれば「1. 募集を行った」を選択してください。

1. 募集を行った →問 9-1 へ 2. 募集は行っていない →問 10 へ 3. わからない →問 10 へ

→ 問 9 で「1. 募集を行った」を選択した方におうかがいします。

問 9-1. 募集人数に対して、応募は十分にありましたか。（○はいくつでも）

1. 十分な応募があった	3. 応募不足だった
2. やや応募は少なかった	4. わからない

問 9-2. 小学生以下の子どもがいる女性の応募はありましたか。(○はいくつでも)

- | | | |
|-----------------------------------|------------|----------|
| 1. 応募があり、採用した実績がある →問 9-2-1 へ | 3. 応募はなかった | } 問 10 へ |
| 2. 応募はあったが採用にいたらなかったことがある →問 10 へ | 4. わからない | |

問 9-2 で「1. 応募があり、採用した実績がある」を選択した方におうかがいします。

問 9-2-1. どのような業務で採用しましたか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------|-------------------------------|
| 1. 人事・総務 | 10. 生産工程・労務作業 |
| 2. 経理 | 11. 情報システム |
| 3. 企画・広報 | 12. サービス (調理、接客等) |
| 4. 営業事務 | 13. 福祉・医療の専門業務 (介護職、保育士、看護職等) |
| 5. その他一般事務 | 14. 運輸 |
| 6. 営業 | 15. 保安 |
| 7. 窓口業務 | 16. その他 () |
| 8. 販売 | |
| 9. 研究開発 | |

問 10. 過去 3 年の間に、「**短時間の非正社員**」について、**採用の募集**を行いましたか。(○は 1 つ)

※ 1 回でも行っていれば「1. 募集を行った」を選択してください。

- | | | |
|---------------------|----------------------|------------------|
| 1. 募集を行った →問 10-1 へ | 2. 募集は行っていない →問 11 へ | 3. わからない →問 11 へ |
|---------------------|----------------------|------------------|

問 10 で「1. 募集を行った」を選択した方におうかがいします。

問 10-1. 募集人数に対して、応募は十分にありましたか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 十分な応募があった | 3. 応募不足だった |
| 2. やや応募は少なかった | 4. わからない |

問 10-2. 小学生以下の子どもがいる女性の応募はありましたか。(○はいくつでも)

- | | | |
|-----------------------------------|------------|----------|
| 1. 応募があり、採用した実績がある →問 10-2-1 へ | 3. 応募はなかった | } 問 11 へ |
| 2. 応募はあったが採用にいたらなかったことがある →問 11 へ | 4. わからない | |

問 10-2 で「1. 応募があり、採用した実績がある」を選択した方におうかがいします。

問 10-2-1. どのような業務で採用しましたか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------|-------------------------------|
| 1. 人事・総務 | 10. 生産工程・労務作業 |
| 2. 経理 | 11. 情報システム |
| 3. 企画・広報 | 12. サービス (調理、接客等) |
| 4. 営業事務 | 13. 福祉・医療の専門業務 (介護職、保育士、看護職等) |
| 5. その他一般事務 | 14. 運輸 |
| 6. 営業 | 15. 保安 |
| 7. 窓口業務 | 16. その他 () |
| 8. 販売 | |
| 9. 研究開発 | |

問 11. 正社員の中途採用や非正社員の募集は、どのように行っていますか。(1) (2) (3) それぞれについてお答えください。(○はそれぞれいくつでも)

	① 自社のホームページ	② 会社説明会の開催	③ 新聞の折り込みチラシ、新聞の求人欄	④ ハローワーク	⑤ 求人情報誌、就職関連雑誌	⑥ 求人サイト、就職関連サイト	⑦ 人材バンク	⑧ 事業所や店頭等への求人広告の掲示	⑨ 社員等による紹介	⑩ その他
(1) 正社員の中途採用	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(2) フルタイムの非正社員の採用	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(3) 短時間の非正社員の採用	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

問 12. 正社員の中途採用や非正社員の採用を行う際、どのようなことを重視していますか。
(重視しているものにいくつでも○。最も重視しているもの1つに◎)

(1) 正社員の中途採用

1. 仕事への意欲、キャリア意識	9. 離職期間 (→具体的に何年くらいまでですか： _____ 年くらいまで)
2. 専門知識・技術	10. 資格
3. コミュニケーション能力	11. 学歴
4. 人柄	12. 語学力
5. 健康・体力	13. パソコン操作能力
6. 職務経験	14. その他 ()
7. 正社員での勤務経験	
8. 初職の仕事内容	

(2) フルタイムの非正社員の採用

1. 仕事への意欲、キャリア意識	9. 離職期間 (→具体的に何年くらいまでですか： _____ 年くらいまで)
2. 専門知識・技術	10. 資格
3. コミュニケーション能力	11. 学歴
4. 人柄	12. 語学力
5. 健康・体力	13. パソコン操作能力
6. 職務経験	14. その他 ()
7. 正社員での勤務経験	
8. 初職の仕事内容	

(3) 短時間の非正社員の採用

1. 仕事への意欲、キャリア意識	9. 離職期間 (→具体的に何年くらいまでですか： _____ 年くらいまで)
2. 専門知識・技術	10. 資格
3. コミュニケーション能力	11. 学歴
4. 人柄	12. 語学力
5. 健康・体力	13. パソコン操作能力
6. 職務経験	14. その他 (_____)
7. 正社員での勤務経験	
8. 初職の仕事内容	

問 13. 正社員の中途採用を行う際、下記のような事項を考慮していますか。(○はいくつでも)

1. 離職期間が短く、訓練に時間がかかりそうにないこと
2. 就業が不規則になりがちでないこと
3. 残業や出張等にも柔軟な対応ができること
4. 一定期間の継続的な就業が見込めること
5. フルタイムでの勤務が可能なこと
6. 1.～5.のいずれもない

問 14. 正社員、非正社員に関わらず、小学生以下の子どもがいる女性を採用するにあたり、取り組んでいることはありますか。(○はいくつでも)

1. 社内の両立支援制度等に関する説明
2. 子育てしながら働いている女性社員の働き方の紹介
3. 育児等で一度退職し、再就職を希望する主婦等に対するインターンシップ、職場体験の受け入れ
4. その他 (_____)
5. 特に行っていることはない
【取り組んでいることや課題など、自由にご記入ください】

Ⅲ. 貴社の再雇用制度の状況についておうかがいします

(※定年後の再雇用制度は除きます)

問 15. 貴社では、定年退職以外の理由（出産・育児等）で離職した社員を再雇用する制度を設けていますか。（○は1つ）

- 1. 再雇用制度を設けている →問 15-1 へ
- 2. 再雇用制度を設けていないが、今後、設けることを検討している →問 16 へ（10 ページ）
- 3. 再雇用制度を設けておらず、検討の予定もない →問 15-11 へ（9 ページ）

※定年後の再雇用制度は除いてご回答ください。以下、同様。

問 15 で「1. 再雇用制度を設けている」を選択した方におうかがいします。

問 15-1. 再雇用制度は、いつから設けていますか。（数字を記入してください）

西 暦 _____ 年

問 15-2. 過去5年間に、再雇用制度により復帰した人はいますか。

（○はいくつでも。1、2 を選択した場合は括弧内に数字を記入してください）

- 1. 男性で復帰者がいる →人数も記入してください（ _____ 人）
- 2. 女性で復帰者がいる →人数も記入してください（ _____ 人）
- 3. 復帰した人はいない

問 15-3. 離職した社員を対象とした再雇用制度の対象等は、どのように設定していますか。

(1) 希望の有無（○は1つ）

- 1. 希望があった人を対象としている
- 2. 希望の有無にかかわらず、一律に対象としている
- 3. その他（ _____ ）

(2) 離職理由（○はいくつでも）

- 1. 結婚
- 2. 妊娠・出産・子育て
- 3. 配偶者の転勤
- 4. その他（ _____ ）

(3) 離職時の雇用形態（○はいくつでも）

- 1. 正社員
- 2. フルタイムの非正社員
- 3. 短時間の非正社員
- 4. その他（ _____ ）

(4) 退職時の勤続年数（○は1つ）

- 1. 退職時の勤続年数の基準を設けている（勤続年数 _____ 年以上）
- 2. 退職時の勤続年数について基準は設けていない
- 3. その他（ _____ ）

(5) 年数の期限設定 (〇はいくつでも)

1. 離職後の年数期限を設定している → (離職後_____年まで)
2. 子どもの年齢で限定している → (具体的に: _____)
3. その他 (_____)
4. 離職後の期間や子どもの年齢等、年数の限定はしていない

問 15-4. 再雇用時の雇用形態は、基本的にどのように設定していますか。(〇はいくつでも)

1. 正社員で再雇用する
2. 非正社員で再雇用するが、一定期間後、全て正社員に登用する
3. 非正社員で再雇用するが、一定期間後、希望や条件が合った人について、正社員に登用する
4. 非正社員で再雇用し、その後も非正社員のまま雇用する
5. その他 (_____)

問 15-5. 再雇用時の職場は、どのように設定していますか。(〇は1つ)

1. 原則、退職時の職場に復帰する
2. 本人の希望、人員の不足している職場等により、調整して配属する
3. その他 (_____)

問 15-6. 再雇用時の処遇は、どのように設定していますか。(〇は1つ)

1. 再雇用者全員に対して退職時の資格・処遇としている
2. 離職期間等によって、資格・処遇を分類している
3. 再雇用者全員に対して、資格・処遇を個別に調整している
4. 再雇用者全員に対して、資格・処遇を一律に引き下げている
5. その他 (_____)

問 15-7. 退職者に対する募集はどのように行っていますか。(〇はいくつでも)

1. 欠員が生じた際に、会社側から個別に連絡している
2. 欠員が生じた際に、会社側から再雇用希望者全体に募集をかけている
3. 再雇用希望者からの申し出があった際に、再雇用を検討している
4. その他 (_____)

問 15-8. 再雇用制度を運用するにあたり、工夫していることはありますか。(〇はいくつでも)

1. 再雇用対象者のネットワーク組織を作っている
2. 再雇用対象者専用のホームページを作成し、情報提供や情報交換をできるようにしている
3. 再雇用対象者に対して、定期的に会社の情報を提供している
4. 再雇用対象者を集めたイベントを開催している
5. 再雇用対象者を対象とした研修会を開催している
6. 再雇用制度を利用して復帰した社員の事例を紹介している
7. 再雇用後、勤務時間、役割など、徐々にステップアップできるようにしている
8. その他 (_____)
9. 特に実施していることはない

問 15-9. 再雇用制度のメリットや効果にはどのようなことがありますか。(〇はいくつでも)

1. 不足した人材を確保することができる
2. 会社への愛着を持った人を雇用することができる
3. 退職前に培った業務経験を活かして働いてもらうことができる
4. 退職前の人脈を活かして働いてもらうことができる
5. 教育コストを抑えることができる
6. その他 ()
7. 特にない、わからない

【内容を自由にご記入ください】

問 15-10. 再雇用制度の制度運用上の課題には、どのようなことがありますか。(〇はいくつでも)

1. 実際に制度を利用する人がいない・少ない
2. 職場のマッチングが難しい
3. 再雇用希望者の情報更新等の管理が難しい
4. 復帰後、業務に必要な知識・技術の習得に時間がかかる、教育コストがかかる
5. その他 ()
6. 特にない、わからない

【内容を自由にご記入ください】

問 15 で「3. 再雇用制度を設けておらず、検討の予定もない」を選択した方におうかがいします。

問 15-11. 再雇用制度を設けていない理由はどのようなことですか。(〇はいくつでも)

1. 人材が不足していない、人材の確保に課題がないため
2. 制度を作らなくても、必要に応じて個別に対応しているため
3. 出産や育児で離職する人が少ないため
4. 制度設計に手間がかかるため
5. 退職した人を再度、雇用したいとは思わないため
6. その他 ()
7. わからない

【内容を自由にご記入ください】

IV. 育児や介護との両立支援に関する制度の導入・運用状況、働き方の見直しに関する取組についておうかがいます。

(※出産・育児等で離職した女性が再就職した際にも働きやすい職場環境の状況について)

問 16. 仕事と子育ての両立支援について、全社的にどの程度の取り組みを進めていますか。(①②それぞれ、○は1つ)

	1. 法定どおりの制度を整備している	2. 法を上回る制度を整備している	3. 法を上回る制度とし、かつ、利用しやすくするための取り組みを行っている	4. わからない、対象者がいない
①無期契約労働者 (正社員等)	1	2	3	4
②有期契約労働者	1	2	3	4

問 17. 育児・介護休業法に定められている制度について、平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日の利用実績はいかがでしょう。

(①～⑥の制度、それぞれについて、「(1) 無期契約労働者 (正社員等)」「(2) 有期契約労働者」別に、男性で利用者がいれば「1」、女性で利用者がいれば「2」、利用者がいない場合は「3」に○をつけてください。

男女とも利用者がいれば、「1」「2」の両方に○をつけてください。

		(1) 無期契約労働者 (正社員等)				(2) 有期契約労働者				
		1. 男性で 利用者が いる	2. 女性で 利用者が いる	3. 利用者 はいない	4. 対象者 がいない	1. 男性で 利用者が いる	2. 女性で 利用者が いる	3. 利用者 はいない	4. 対象者 がいない	5. 有期契約 労働者が いない
育児	①育児休業制度	1	2	3	4	1	2	3	4	5
	②短時間勤務制度	1	2	3	4	1	2	3	4	
	③所定外労働の免除	1	2	3	4	1	2	3	4	
	④子の看護休暇制度	1	2	3	4	1	2	3	4	
介護	⑤介護休業制度	1	2	3	4	1	2	3	4	
	⑥介護休暇	1	2	3	4	1	2	3	4	

問 18. その他、仕事と育児や介護との両立を支援するための制度等で、無期契約労働者（正社員等）について導入しているものはありますか。導入しているものについて、(1) の欄に○印をつけてください。

また、(1) で○印をつけたものについて、平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日の無期契約労働者（正社員等）の利用実績はいかがでしょうか。それぞれ、番号にいくつでも○をつけてください。

	(1) 導入しているものに○をつけてください	(2)				
		(1) で○をつけたものについて、利用状況をおうかがいします。それぞれいくつでも選択してください。				
		1. 育児事由での利用者がいる	2. 介護事由での利用者がいる	3. 事由は不明だが利用者がいる	4. 利用者はいない	5. わからない、対象者がいない
①始業または終業時間の繰上げ・繰下げ（時差出勤制度）		1	2	3	4	5
② 1 日の所定労働時間を短縮する制度		1	2	3	4	5
③ 週または月の所定労働日数を短縮する制度		1	2	3	4	5
④ 半日単位、時間単位等の休暇制度		1	2	3	4	5
⑤フレックスタイム制度		1	2	3	4	5
⑥ 休日勤務の免除		1	2	3	4	5
⑦テレワークなどの在宅勤務制度		1	2	3	4	5
⑧サテライトオフィスなどの在宅以外の勤務場所の設定		1	2	3	4	5
⑨育児・介護事由で利用できる独自の休暇制度		1	2		4	5
⑩失効年次有給休暇の積立制度の育児・介護事由利用		1	2		4	5

※フレックスタイム制度、在宅勤務制度等について、一部の部署、職種に限られている場合も○をつけてください。

問 19. 貴社では、**仕事と育児や介護等と両立しやすい職場運営のために**、以下のようなことを行っていますか。(○はいくつでも)

1. 管理職に対するマネジメント研修を実施している 2. 管理職の職場運営に関する相談窓口、相談担当を設置している 3. 管理職を対象とした職場運営マニュアルを作成している 4. 制度利用者と管理職との面談等を制度化している（制度利用者と管理職とのコミュニケーション支援） 5. 総務や人事担当者、所長・店長等のマネージャーなど、雇用管理に関わる社員に対して、制度の周知を図っている 6. その他（ ） 7. 特に何もしていない
--

問 20. 仕事と育児の両立を支援するために異動や転勤への配慮（住居の変更を伴う異動（転勤）の免除等）を行う仕組みや制度はありますか。正社員についてお答えください。（〇はいくつでも）

- | |
|--|
| 1. 住居の変更を伴う異動・転勤を免除する仕組みや制度がある
2. 住居の変更を伴わない異動・転勤を免除する仕組みや制度がある
3. 仕事と育児を両立できる範囲内での異動・転勤とするなど、異動・転勤先を配慮している
4. 本人の希望による異動・転勤を認めている
5. その他（
6. 事業所等が限られており、異動によって勤務場所が変わることはない →問 21 へ |
|--|

問 20 で 1. ～5. を選択した方におうかがいします。

問 20-1. 勤務場所への配慮について、これまでに対応した例はありますか。（〇は 1 つ）

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. ある | 2. ない | 3. わからない |
|-------|-------|----------|

V. 従業員のキャリア形成と制度利用の状況等についておうかがいします。

問 21. 育児休業制度や短時間勤務制度等の両立支援制度を利用した従業員（正社員）について、制度利用によるキャリア意識の変化はどのようなものですか。（〇は 1 つ）

- | |
|--|
| 1. 制度利用前よりも高くなる人が多い傾向にある
2. 制度利用前よりも低くなる人が多い傾向にある
3. 制度利用前と変わらない人が多い傾向にある
4. 高くなる人と低くなる人とが同程度である
5. その他（
6. わからない
7. 対象者がいない |
|--|

問 22. 制度利用者（正社員）に対する目標設定や評価の方針はどのようなものですか。育児休業制度、短時間勤務制度、それぞれの場合についておうかがいします。（(1) (2)それぞれ、〇は 1 つ）

(1) 育児休業制度（評価期間と休業期間が一致している場合についてお答えください）

- | | |
|---|------------------------------|
| 1. 評価対象としていない
2. 休業前の評価としている
3. 平均的な評価としている | 4. 特に評価の方針を示していない
5. その他（ |
|---|------------------------------|

(2) 短時間勤務制度

- | |
|--|
| 1. 勤務時間に配慮した目標設定を行い、その達成度で評価している
2. フルタイム勤務者と同じ基準の目標設定を行い、その達成度で評価している
3. 特に目標設定や評価の方針を示していない
4. その他（ |
|--|

問 23. 正社員について、短時間勤務など、多様な働き方をすることを前提としたキャリア形成が可能となるような人材育成・人事異動などを検討していますか。（〇は 1 つ）

- | |
|--|
| 1. もともと全社的にそのような考えに基づいた人事施策をとっている
2. 近年、そうした考えに基づいた人事施策を導入した
3. 現在、そうした考えに基づいた人事施策を検討中である
4. 検討していない、検討する必要性を感じていない
5. わからない |
|--|

問 24. 育児目的での両立支援制度利用者（正社員）のキャリア形成のために、どのような支援を行っていますか。（○はいくつでも）

1. 育児休業の取得前、休業中、復帰直前などに面談を行っている
2. 育児休業中に情報提供を行ったり、コミュニケーションを図っている
3. 制度利用者に対して、キャリア形成をテーマにした研修を実施している
4. ロールモデルを設定し、情報提供している
5. 子育て経験のある先輩など、メンター制度による支援を行っている
6. 制度利用者が集まったり、情報交換できる場を提供している
7. その他（)
8. 特に行っていない

問 25. 正社員が、法定で取得可能な育児休業（子が1歳まで）と短時間勤務（子が3歳まで）をフルに利用した場合のキャリア形成について、どのように捉えていますか。比較的、お考えに近いものをお選びください。（○は1つ）

1. 長期的なキャリア形成には全く影響しない
2. 長期的なキャリア形成にはあまり影響しない
3. 長期的なキャリア形成にやや影響する
4. 長期的なキャリア形成に大きく影響する
5. どちらとも言えない、わからない

問 26. 非正社員の職務の状況についておうかがいします。（①②それぞれ、最も多くあてはまるものに◎、次に多くあてはまるものに○）

	1. 正社員と同じ職務	2. 正社員よりも専門性の高い職務	3. 正社員とは別の職務だが、正社員と同程度の職務	4. 正社員よりも専門性の低い職務	5. わからない、いない
①フルタイムの非正社員	1	2	3	4	5
②短時間の非正社員	1	2	3	4	5

問 27. 非正社員から正社員への登用制度についておうかがいします。（○は1つ）

1. 正社員登用の仕組みがあり、登用実績もある →問 27-1 へ
 2. 正社員登用の仕組みはあるが、登用実績はない
 3. 正社員登用の仕組みはない
 4. その他（)
 5. わからない
- } 問 28 へ

→問 27 で「1. 正社員登用の仕組みがあり、登用実績もある」を選択した方におうかがいします。

問 27-1. 短時間の非正社員について、正社員登用までに、どのようなステップを取る場合が多いですか。（○は1つ）

1. 短時間の非正社員で採用→フルタイムの非正社員→正社員というステップを取る場合が多い。
2. 短時間の非正社員で採用された後、フルタイムの非正社員を経ずに、正社員となる場合が多い
3. 短時間の非正社員で採用された場合は正社員登用されることは少なく、正社員登用されるのはフルタイムの非正社員である場合が多い
4. その他（)
5. わからない

問 27-2. 小学生以下の子どものいる女性を非正社員で中途採用し、正社員に登用した実績はありますか。(○は1つ)

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. ある | 2. ない | 3. わからない |
|-------|-------|----------|

問 28. 女性の活躍促進のために取り組んでいることはありますか。(○はいくつでも)

■体制整備・現状分析・計画策定

1. 企業内の推進体制を整備している
2. 女性の能力発揮の状況や能力発揮にあたっての問題点について調査・分析をしている
3. 女性の能力発揮のための計画を策定している

■女性のみ対象の取組

4. 女性が少ない、または少ない職務について、意欲と能力のある女性を積極的に採用している
5. 女性が少ない、または少ない職務・役職について、意欲と能力のある女性を積極的に登用している
6. 女性が少ない、または少ない職務・役職に女性が従事するため、教育訓練を積極的に実施している

■男女とも対象の取組

7. 中間管理職男性や同僚男性に対し、女性の能力発揮の重要性について啓発を行っている
8. 女性が不利にならないように人事考課基準を明確に定めている
9. 働きやすい職場環境を整備している(体力面での個人差を補う器具・設備等を設置するなど)
10. 仕事と家庭の両立のための制度(法律を上回る)を整備し、制度の活用を促進している
11. 女性が満たしにくい募集・採用、配置・昇進基準(転勤要件など)を見直している
12. 職場環境・風土の改善を図っている(男女の役割分担意識に基づく慣行の見直しなど)
13. パート・アルバイトなどを対象とする教育訓練を実施している
14. 出産や育児等で休業しても、復帰後に他の社員と同等のチャンスを得られる人事管理制度(教育訓練を含む)、能力評価制度等を導入している
15. その他 ()
16. 特に実施していることはない

問 29. 中途や再雇用で採用した子どものいる女性社員について、キャリア形成上の課題はありますか。(○はいくつでも)

1. 配属される職場が限定されがちである
2. 職種が限定されがちである
3. 業務内容が限定されがちである
4. 採用後の等級・資格や処遇の決め方について明確な基準が定められていない
5. 能力発揮のためのキャリアプランが十分に立てられていない
6. 採用後の教育訓練が十分に行われていない
7. 両立支援制度について、他の社員と比較して利用しにくい面がある
8. 採用された女性社員自身、キャリアプランが明確になっていない
9. その他 ()
10. 特に課題はない

【その他、自由にご記入ください】

VI. 子育てしながら働く女性、出産・育児等を機に離職した女性の活用に関する今後の展望等についておうかがいします。

問 30. 子育てしながら働いている女性（正社員）について、5年前と比べてどのような変化が見られましたか。（○は1つ）

1. かなり増えた	4. やや減った
2. やや増えた	5. かなり減った
3. 変わっていない	6. わからない

問 31. 今後の正社員の中途採用、非正社員の採用、再雇用制度（定年退職者は除きます）について、どのように考えていますか。（(1) (2) (3) それぞれ、○は1つ）

(1) 正社員の中途採用

1. 採用数を増やしていく	4. その他（ ）
2. 現在と同程度	5. 未定、わからない
3. 採用数を減らしていく	

(2) 非正社員の採用

1. 採用数を増やしていく	4. その他（ ）
2. 現在と同程度	5. 未定、わからない
3. 採用数を減らしていく	

(3) 再雇用制度（再雇用制度を導入している企業のみご回答ください）

※定年退職者の再雇用は除きます。

1. 採用数を増やしていく	4. その他（ ）
2. 現在と同程度	5. 未定、わからない
3. 採用数を減らしていく	

問 32. 出産や育児等を機に離職した女性が再就職できるようにするために、どのようなことが必要だと思いますか。（○はいくつでも）

1. 中途採用自体が増えること
2. 仕事と子育ての両立しやすい環境が社会の中で整うこと
3. 仕事と子育ての両立に限らず、ワーク・ライフ・バランスが可能な環境が整うこと
4. 仕事と子育ての両立やワーク・ライフ・バランスが可能な環境整備に取り組んでいる企業に対する助成制度
5. 仕事と子育ての両立やワーク・ライフ・バランスが可能な環境整備に取り組んでいる企業に関する事例紹介、広報
6. 仕事と子育ての両立やワーク・ライフ・バランスが可能な環境整備に取り組んでいる企業に関する表彰
7. 中途採用に積極的な企業に対する助成制度
8. 中途採用に積極的な企業に関する情報提供、広報
9. 地域における情報提供・人材あわせん機関等との連携
10. 就職を希望する子どもをもつ女性に対する人材育成施策
11. その他（ ）
12. 特にない、わからない

問 33. 子育てしながら働く女性、出産・育児等を機に離職した女性の活用について、自由にご記入ください。

--

本事業では、出産・育児等を機に離職した女性の再就職等に関する先進的・特徴的な好事例を収集するため、企業を対象としたインタビュー調査を実施する予定です。インタビュー調査にご協力いただける場合には、下記にご連絡先をご記入いただけますと幸いです。

貴社名	
貴部署名	
ご住所	
電話番号	

ご協力ありがとうございました